

大平恵理書

◎ひらがなと漢字の大きさに注意します

六年	学年 この部分が幅広く 氏名 まっすぐ下へ ※次のむすび方でもよい。「なま」	気持がよくなる。 半分 半分あたりから たて画の方向に注意	ななめに開く ながって 止める 平行 少しあげる 大回りにまわらない	止める 同じ広さ しっかりと接する 人の心がいつもつ	いったん止めてからはらう 平行に あげる 止める 大きくあげる 平行に	長く 平行に 方向に注意 右側に平行に たて長
----	--	--	---	-------------------------------------	--	-------------------------------------

課題解説

いい関係

友だちと何かのはずみで気まずくなっ  
てしまったけれど、何かで、どちらかが  
「ありがとう」と言ったのがきつかけで元  
の仲良しにもどった、そんな体験をした  
ことはありませんか。気まずい関係のと  
きはなかなか言えないのが「ありがとう」。  
それが素直に、自然に言える関係はとて  
も良い関係と言えますね。心がつながっ  
ていないと言えない言葉なのです。言っ  
ても、言われてもうれしくなる言葉「あ  
りがとう」。あなたはいつも自然に言えて  
いますか。

「ありがとう」は、「有り難し」は、あるこ  
とが難しい、つまりめったにない、貴重だ、  
などの意味でした。それが、仏の慈悲な  
どへの宗教的な感謝の意味を表す言葉に  
なり、さらに感謝の意味として一般にも  
使われるようになったとされています。

（課題文は「書文協ことば選定会議」創作）

角川学芸出版

「えんぴつ文字練習帳（上級編）」所収